

パンフレットの無い新車セールス

コンセプトを明確に期待感を

無形の商品と言えは、コンサルティングやカウンセリング、そして、私たちが取り扱う保険も金融商品として無形の代表です。

「これが商品です」と、お客様に視覚で訴えることができない保険は、住宅や車のパンフレットのように、イメージを膨らませる楽しみはありません。

一期 (いちご) 保険事務所
「ほけん」「あんしん」「50音簡了の“ん”」
株式会社一期(いちご)保険事務所
代表取締役 石井 裕二
HP▶http://homepage2.nifty.com/ichigo/

有形の商品に比べて少ないといえない。住宅や車などの有形商品は、比較的対象が明確に晒されるため、また違った苦労も多いのかもしれない。

【トヨタの営業マン】車に興味のある方は、トヨタの新型クラウンをご存知の方もいらっしゃるでしょう。

昨年12月25日に販売開始となった新型クラウンが、発売後1か月で約2万5000台を受注したと発表がありました。

通常の車の購入プロセスは、デザインを見て興味を持ち、試乗して理解し、価格で納得して購入します。

ユーザーの心理を理解

トヨタ目標の6倍を超える

【メーカー戦略を支援】新型クラウンは販売開始から、フォルムや詳細の公開を制限し、ユーザーの期待感を煽るかのようになっています。

最大限に引き出したのは、営業マン一人一人の事前の情報提供なのではないかと思えます。

私も、あらかじめ開発売店の営業マンが、新型車から目標を下げればいいわけ。

目標達成に向け頑張る

困難に立ち向かい成長を

「目標とは、実は達成することに意義があるのではない。もちろん達成できることにしたことではないが、達成することだけが目的であれば最初

困難に立ち向かっていく。そういつか社員を作ることが本意の意義だと思ふ。目標達成に向けて頑張ること、どれだけ頑張るかで、どれだけ頑張るかを、その一つ一つの積み重ねが会社に貢献して

今年もぜひ、こういったことを感じながら目標達成に向けて頑張ってもらいたいものです。

【保険のダウンサイジング】保険商品もダウンサイジングともいえる改定が繰り返されており、立場は同じようなものです。

さらに保険は、メーカーの開発コンセプトが直接ユーザー向けられることは少なく、そのほとんどは代理店止まりで、その伝達も代理店に委ねられており、メーカーの支援が代理店の販売促進に有効となるケースはごく稀です。

大阪の新聞を見ていると「福島」はもう過去のものとなり、安倍政権は原発再稼働に向けて動き出しています。

「河北新報」は一面から最終32面までに数多くの震災関連記事が掲載されていました。

大阪の新聞では死者、行方不明者の数すら掲載されなくなっています。

十分な情報を提供した上で、国民の審判を受けた結果であれば、皆納得できるのです。

スタッフは、パンフレットに添えて一言ポインを記述し、蛍光ペンを付して、少しでも興味を多く育てることが、目標達成に向けて頑張る本意ではないかと思えます。

スタッフは、保険のパッケージが無機質な内り、喜びがある。困難を乗り越えるのは想いの強い人たちの被爆問題はなかなかの被爆問題ではないかと思ふ。

今年もぜひ、こういったことを感じながら目標達成に向けて頑張ってもらいたいものです。

現代人のカルテ
知っておきたい「病」の話
社会医学環境衛生研究所所長 谷 康平
(256)

情報開示は当たり前

あの日から早2年が経過して、大阪の新聞を見ていると「福島」はもう過去のものとなり、安倍政権は原発再稼働に向けて動き出しています。

大阪の新聞では死者、行方不明者の数すら掲載されなくなっています。

十分な情報を提供した上で、国民の審判を受けた結果であれば、皆納得できるのです。

スタッフは、保険のパッケージが無機質な内り、喜びがある。困難を乗り越えるのは想いの強い人たちの被爆問題はなかなかの被爆問題ではないかと思ふ。

医療では患者の権利

一般社会では全く見られないルール

頻りに問われるものが、さて、日本の社会では全く見られないものが、医療の現場における最も重要なポイントである「インフォームド・コンセント」という概念です。

「インフォームド・コンセント」、医療現場では毎年、必ず出題されています。なかでも、出題の重要なポイントで、医師、看護師など患者と直接対応する職種では毎年、必ず出題されています。なかでも、出題の重要なポイントで、医師、看護師など患者と直接対応する職種では毎年、必ず出題されています。

インフォームド・コンセントについて考える

夢
株式会社ドリームパートナーズ
代表取締役 藤本 准一
【HP】http://www.dream-p.jp

みなさんこんにちは。ドリームパートナーズの藤本です。3月は毎年恒例の年間目標に向けた追い込みの月です。

例の年間目標に向けた追い込みの月です。弊社でも社員一人一人が苦しんでいる。目標を達成しようとして、奮闘して取り組んでいる。最後まで頑張ってもらいたいものです。

「目標とは、実は達成することに意義があるのではない。もちろん達成できることにしたことではないが、達成することだけが目的であれば最初

困難に立ち向かっていく。そういつか社員を作ることが本意の意義だと思ふ。目標達成に向けて頑張ること、どれだけ頑張るかで、どれだけ頑張るかを、その一つ一つの積み重ねが会社に貢献して

今年もぜひ、こういったことを感じながら目標達成に向けて頑張ってもらいたいものです。